第１号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：河東地区	開催日時：令和６年11月11日（月）　　18時00分　～　19時30分
担当班　：第１班（出席議員）大竹俊哉、松崎新、大山享子、長谷川純一、笹内直幸	
開催場所：河東農村環境改善センター	
参加人数：男性　４名、女性　０名、合計　４名　（ほか、明治学院大学法学部政治学科　中谷美穂教授　傍聴）	

会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など

１．意見交換の総括

⑴　議会報告、市政全般についての総括

①　９月定例会議について

特になし。

②　市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について

河東学園の児童・生徒の送迎について、南高野集落内にある東側の道路は、北側から南側の県道会津坂下河東線に向かう途中の丁字路が狭く、事故の危険がある。集落と学校、保護者が話し合いをして解決していただきたい 。

このことは合併前の旧河東町時代の課題、問題であり、記録があるのか不明。

⑵　地区別テーマについての総括

①　地区別テーマ

「地域づくりについて」

②　テーマ設定の理由、背景

河東地区は、合併以降、地域協議会活動から地域づくり委員会を立ち上げ活動している。現状、どのような課題や問題があり、その解決にどのように取り組んでいるのかを知るためにテーマとした。

③　主な地域課題

自主防災組織づくりを切り口に現状と課題について話を聞いた。参加者とは、問題認識について深まらなかったが、現状を知ることができた。

会津若松市議会議長　様

令和6年12月17日　　会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第２項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長　　大竹　俊哉

意見交換会第１班　　代表者　大竹　俊哉

○　議会報告（定例会など）、市政全般（市政・議会運営に関する意見交換）について

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答（処理）済　②ご意見として伺った事項（含む情報提供）　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
会津若松市は第２の夕張市になるはずだったのに、河東町と合併したおかげで破綻を免れた。財政が多少なりとも良くなったのであれば、河東町への補助を引き上げるべきだ。	当時、多くの自治体は財政健全化に向け市町村合併を行ってきた。市民への補助については、特定の地域ではなく市全体のバランスを考えて実施していくことになる。	○	②		財政
高塚団地から国道49号に出るエリアについて、以前から消雪パイプの敷設をお願いしている。 また、停止線も消えかかっていることが多いので対応してほしい。	以前からいただいている要望事項なので、会派要望等により、様々な場面で要望し続けている。市からは、優先度により整備が遅れているとの回答が繰り返されているが、引き続き要望し続けていく考えであるので、継続して要望してほしい。	○	①		道路
市議会定例会議のユーチューブ配信では、議員が登壇して発言したときは明確に聞こえるが、答弁席での発言は、不明瞭で聞こえづらい。	感染症防止策として透明のアクリル仕切り版を設置していたことが原因なのか、ハウリングが生じたりする場合があった。また、マスクをしたまま発言する議員もいるので、その影響もあったのではないかと類推する。 令和７年度には新庁舎に移り、議場設備もリニューアルされると聞いており、今の議場に改修工事をすることは難しいことから、今しばらく猶予をいただきたい。	●	①		議会広報
河東学園は私が住む集落内にある。 東側の道路は、北側から南側の県道会津坂下河東線に向かう途中の丁字路で狭い箇所がある。集落側から来る自動車と、児童・生徒の送迎で通る自動車が事故になりそうな場面が発生しているので、解決していただきたい。 河東学園建設当時、旧河東町と集落住民で話し合いが行われ、交通事故の危険性についても話が出たが、通学の送迎時には東側の道路を通行しないように要請した記憶がある。 交通事故が発生しないように、教育委員会や保護者等と協議をしていただきたい。	河東学園整備時の住民説明会資料や覚え書きのような資料は現存しないようだが、仰ることは理解できる。集落内の通過を妨げることはできないが、送迎する保護者に留意するよう河東学園から依頼できないか関係部局に話をしたい。	○	①	後日調査し、事後報告する。 （Ｐ７）	学校教育

○　議会報告（定例会など）、市政全般（市政・議会運営に関する意見交換）について

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答（処理）済　②ご意見として伺った事項（含む情報提供）　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
財政調整基金を転用すれば給食費を無償化できるのではないか。	財政調整基金は、年度間調整のための財源である。給食費については、後年度負担が継続して必要となるので、給食費の無償化に向けては、他の財源が必要と考える。	○	①		学校給食

○　地区別テーマでの意見交換について　　→　地域づくりについて

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答(処理)済　②ご意見として伺った事項(含む情報提供)　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	河東地域づくり委員会を結成し、これまで取り組んできた現状を報告してほしい。			
地域づくり委員会の開催は、毎月１回開催している。総務部、生活環境部、交通環境部があり、各部会で話し合いを行っている。 私は自主防災組織づくりを担いたいと思い、地域づくり委員会に参加した。私は東北各地を転勤で回っており、そこで大きな震災を３回経験した。宮城県で震災にあった時の状況は、震災対策を準備してきた宮城県でさえ困難な状況があった。 今の課題として、私の住む集落に高齢者が多く住んでおり、昼間は若者が集落内にいない。個人情報保護のため、集落内の名簿づくりも困難な状況にある。そこで、人助けに協力できる方、できない方の名簿をつくることを考えている。	ご意見として伺う。	○	②	
自主防災組織の立ち上げを２地区で行った。マニュアルを作成したので進めていきたい。	河東地区は、合併以降協議会組織からまちづくり組織を立ち上げて活動している。その取組についていかがか。	○	②	
地区によって危機感に温度差があり、河東全体での組織化は進んでいない。自主防災組織を作りたくて委員を引き受けた経緯があるので、今後も取り組んでいく。	ご意見として伺う。	○	②	
私も地域づくり委員会に参加しているが、参加者が少なく発言も少ない。どのようにまちづくりを行っていくのか、丁寧な話し合いが必要だと思っている。参加者と発言を増やすことが重要と考える。	ほかに取組についての意見や考えがある方はいないか。	○	②	

○　地区別テーマでの意見交換について　　→　地域づくりについて

※分類　●議会に関するもの　○市政に関するもの
※番号　①回答(処理)済　②ご意見として伺った事項(含む情報提供)　③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
地域づくり委員会でも財源の問題がある。例えば、地域コミュニティバスみなづる号は、乗車する方が少ないので無料にすべきと発言している。河東地区は高齢化が進んでおり、無償化すべきであると考える。	地域づくり委員会の中でも意見を深めてほしい。	○	②	

市民との意見交換会・事後処理報告書　　河東　地区

件名	処理（対応）内容	備考
１．河東学園の送迎について（Ｐ３）	【市民からの要望・質問】 　河東学園の児童、生徒の送迎について、集落の東側の道路は、北側から南側の県道会津坂下河東線に向かう途中が、丁字路で狭い箇所があり事故の危険がある。集落と学校、保護者が話し合いをして解決していただきたい。 【事後処理結果】 　教育委員会に確認。 　これまでの経過も調査し、河東学園と相談しながら、今後の対応を検討していくとの回答を得た。	

会津若松市議会議長　様

令和6年12月17日

予算決算委員会委員長 大竹　俊哉

意見交換会第１班　代表者　大竹　俊哉